３類感染症発生情報（腸管出血性大腸菌感染症）

令和８年第 31 週：７月 27 日から８月２日まで

令和８年８月６日

感染症名		腸管出血性大腸菌感染症
届出医療機関		新潟市保健所管内
診断方法		菌検査による（腸管出血性大腸菌 O-157、VT1VT2）
届出対象		患者（確定例）
患者	年代	70 代
	性別	女性
診断年月日		令和８年７月 28 日
届出年月日		令和８年７月 28 日
経過等		令和８年 ７月 24 日　下痢、腹痛、悪心あり ７月 25 日　上記に加え、血便の症状あり、医療機関の救急外来を受診 ７月 27 日　症状が改善せず別の医療機関を受診 ７月 28 日　検便の結果、腸管出血性大腸菌（O-157,VT1VT2）が検出され、発生届。入院加療となる 本人は現在も入院中
備考		・現時点では感染源不明。

◆県内・市内の腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

	令和６年	令和７年	令和８年 ※今回発生分を含む
患者（人）	19（4）	17（10）	14（4）
無症状病原体保有者（人）	24（7）	16（4）	12（8）

※（　　）内は新潟市保健所届出分の再掲

＜ お 願 い ＞

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づき、感染者及び患者家族等について本人が特定されることがないよう、人権に格段のご配慮をお願いいたします。

新潟市保健衛生部保健所保健管理課　感染症対策室　025-212-8123（担当：大宮・田中）

※この件についての、問い合わせは午後５時までにお願いします。